

# 第1回 京丹後市社会教育委員会議（会議録）

日時：令和4年5月19日(木)午後2時～3時50分

会場：大宮庁舎4階第2・3会議室

出席：中山・菅生・田中・稲本・山副・野村・橋垣・

中江・藤原・藤村・和田・岩田・室井・上田

欠席：折戸

傍聴人：1

## 次第

### 1. 開会

### 2. 辞令交付

### 3. 開会あいさつ

京丹後市教育委員会 松本教育長

### 4. 社会教育委員自己紹介（資料 No1）

### 5. 生涯学習課職員の紹介（資料 No2）

### 6. 社会教育委員の職務について（資料 No3）

### 7. 議事

#### (1)議長・副議長の選出

あいさつ 京丹後市社会教育委員会議議長

#### (2)令和3年度社会教育委員活動報告について（資料 No4）

#### (3)令和4年度社会教育委員事業計画（案）について（資料 No5）

#### (4)令和3年度生涯学習課関係事業について（資料 No6：社会教育のまとめ）

#### (5)令和4年度生涯学習課関係事業計画について（資料 No7・No8・No9）

#### (6)「二十歳のつどい（仮）」について（資料 No10）

### 8. その他

#### (1)丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・研修会の出席について

### 9. 閉会あいさつ

京丹後市社会教育委員会議副議長

## 【会議録】

教育長

本日は 本年度の第 1 回目の社会教育委員会議を開催しましたところ、委員の皆様には、お忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。

資料にもありますように、本年度から新たな 4 名の委員の皆さんをお迎えして新しい体制で 2 年間お世話になることとなります。委嘱状の方もお手元の方にお渡しさせていただいたところですが、どうぞよろしく願いいたします

コロナの状況ですけれども、なかなか収束をまだ見ていないというような状況でありまして、昨年度末からようやく蔓延防止であったり、緊急事態というところは外れてきたわけでありまして、そういう意味では社会的な制約は少ない中での生活とはなっておりますけれども、なかなか感染者数は落ち着いてきておりません。

ゴールデンウィーク前後、京丹後市においても感染症の広がりがございまして、連日 2 桁というような日もあるような状況となっております。特に、こども園であったり、保育所、小学校の 5 歳から 11 歳のワクチン接種が、副反応等の関係もあって、京丹後市においても広がりが少し少ない状況で 1/4 ぐらいの接種という風に言われておりますけれども、そのような状況となっておりますので、そうしたところを踏まえすと、今後もまだ少しずつ感染は引き続き出てくるとは思っております。そういう中であっても、本年度は十分に 3 密回避であるとか、マスクの着用もしながら、従来に近い教育活動、社会教育活動を進めていくようにということで考えておるところでございます。

令和 4 年度になってから中学校も無事 6 校とも、修学旅行にも行きましたし、春季大会も感染者は少し出て参加できない生徒はありましたが、従来通り実施できました。今日からいよいよ小学校も修学旅行に行ってる学校もあるというような状況です。

学校でもコロナ禍の中で、何が出来るのかを模索しているような状況でありますし、社会教育の状況につきましても、スポーツ大会も少しずつ開かれております。高齢者大学についても開講式を開催することができ、従来通り各講座が進められているというような状況でございます。

又、社会教育の情勢をこうして見てみますと、本市におきましては皆さんも 各地区の方で名前を聞いたり、説明を受けられたことがあると思っておりますけれども、本市ではこれまでの行政区による運営や支え合いを基本としてきたところですが、人口の減少や少子高齢化というような状況が進んでいる中で、今従来の行政区の機能の低下が懸念されているというようなことがありまして、この行政区を越えた連携の必要性というところで、新たなコミュニティ作りというようなところの取り組みが進められているところであります。そうした取り組みが進んで行こうとも、社会教育の役割は変わるものではありませんし、より一層そういう時、そういう状況であるからこそ重要になるのではないかなという風に捉えているところであります。

昔話を少しさせてもらいますが、ちょうど 40 年前、大学生の 3 年ぐらいの頃に、講座で社会教育主事の資格を取る講座がございまして、その講座を受けてたわけですが、その講座を受けるにあたっては、分厚い社会教育ハンドブックというものを購入したわけですが、社会教育ハンドブックを広げておりますと、その当時の久美浜町の社会教育の実践が先進事例として載っておりました。私は、東京の大学に入っておりましたので自分の住んでいるところの事例が先進事例として紹介されていて本当に誇らしい思いをしたことがありますけれども、そのようにこの地域は、丹後は代々社会教育というところは先進的に進めているところという風に言われていますし、これまでからもそのような状況で進んできてるんだという風に思います。先ほど新たなコミュニティづくりということを申しましたけれども、そうした情勢が変わる中ではあろうとも、こうした脈々と先人が築いていただいた社会教育というところを丁寧に発展させていくことが今後、私たちに求められているのではないかなという風に思っているところです。

これまでから社会教育委員の皆様には会議を通しまして、本市の社会教育に関する諸計画へのご助言やご意見を頂き、社会教育行政と地域をつなぐパイプ役として役割を担って頂いておりますので、引き続きこの会議での活発な協議をお願いしまして簡単ではありますが、開会のご挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

事務局 続きまして、中山委員様から順に自己紹介をお願いします。  
(各委員より自己紹介)

事務局 続きまして、生涯学習課の職員を紹介します。松本教育長から順に自己紹介をお願いします。  
(事務局より自己紹介)

事務局 続きまして、社会教育委員の職務について、ご説明します。社会教育法抜粋の資料をご覧ください。  
(事務局説明)

事務局 続きまして、議事に入っていきます。  
議長、副議長の選出についてを議題とします。  
議長・副議長の選出については、「京丹後市社会教育委員会議運営規則」第2条により、委員の互選によってこれを定めるとされております。

事務局 それでは、立候補がありましたら挙手いただきますようお願いいたします。  
ないようでしたら、事務局から提案をお願いします。

事務局 事務局より、議長に中山 一様、副議長に藤原 繁和様を推薦します。

事務局 事務局より、議長に中山 一様、副議長に藤原 繁和様の推薦がございましたが、皆さんいかがでしょうか。  
「意義なし」

事務局 「意義なし」のお声をいただきましたので、議長を中山 一様に、副議長を藤原 繁和様をお願いしたいと思います。  
議長が決まりましたので、この後の議事につきましては、中山議長様をお願いします。  
中山議長様、藤原副議長様、前の席にご移動をお願いします。

中山議長 只今、議長に選出いただきました中山です。まだまだコロナの影響は続きますが、ウイズコロナで何とか工夫して、社会教育活動が後退しないように、藤原副議長さんとともに皆様方のご支援ご協力を賜り、京丹後市の社会教育スポーツ文化の推進に尽力していきたいと思っております。どうかよろしくをお願いします。  
それでは、議事に戻ります。  
続きまして、(2)令和3年度社会教育委員活動報告について、(3)令和4年度社会教育委員事業計画(案)について、を一括提案とします。  
事務局より説明をお願いします。  
(事務局説明)

事務局 事務局からの説明について、ご質問やご意見等ありましたらお願いします。  
中山議長 ないようでしたら、続きまして、(4)令和3年度生涯学習課関係事業について、を議題とします。  
事務局より説明をお願いします。  
(事務局説明)

事務局 令和3年度の活動報告と令和4年度の事業計画を事務局より提案していただきましたが、何か質問のある方はお願いします。  
中山議長 昨年、京丹後市は計画通り事業が実施できたように思います。コロナ禍の中でも出来るように考えて、できる限り実施できたように思います。  
今年度の視察は、丹後町の丹後図書室という事です。園部である京都府の総会にはかなりの委員さんに行ってもらえるのですか。

事務局 丹後図書室には、観光のお客さんも少し増えてきているようです。  
園部の件は、詳細が届きしだい、皆さんにご案内させていただいて、多くの方に京都府の総会ということで行っていただければと思っています。

中山議長 11月に行われます京都府社会委員連絡協議会研究大会はアグリセンター大宮であるという事で、みなさんにご協力いただき、何としても成功させなくてはなりません。ご協力の程よろしくをお願いします。  
他に質問が無いようでしたら、今年度もスムーズに事業が出来ますようお願いいたします。

中山議長 続きまして、(4)令和3年度生涯学習課関係事業計画について、を議題とします。事務局より説明をお願いします。

事務局  
中山議長  
委員

(事務局説明)

只今の事務局の説明に対し、ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。  
成人式の開催のところで、二十歳の主張っていうのを改めて良いなと感じました。広報に掲載されたものを読ませていただいたんですが、この機会に感謝し合える取り組みになっているなと感じました。物事に対して感謝の気持ちを発表されてましたけど、感動しました。生きる目標は、感謝するところから始まるような気がしますので、これはすごく素敵なことになったと思いました。  
高齢者教育、地域学校協働本部事業がありますが、事業としては横のつながりをされたらいいのかなという風に思います。高齢者教育のところで、生きがいをもって活躍することで、学習活動を支援していくとなってますよね。生きがいを持つというのは役に立つこと、認められることに繋がると思います。  
子どもたちを支援していくことと、高齢者の学習活動の2つをつなげて行けたらいいのではないかと思います。  
地域学校協働本部事業の中で、読み聞かせ、お誕生日の支援、手縫いの雑巾、米作りの指導など、こういうものは、高齢者大学の活動と一緒に考えられないかという事を思いました。子どもの教育の指導のところで、子どもたちも人の役に立ってということ考えるとすれば、子どもたちが手縫いの雑巾を作成し、作成したものを施設に贈ることでお役に立てたっていう気持ちが子どもたちの指導につながるし、高齢者の人がそういったことをきっちり教える指導者になっていくようなことが考えられないだろうかと思って感じました。図書館の方なんですが、図書室によって資料数が「冊」になったり、「点」になったりしているのは意味がありますか。又、資料数と蔵書数と違うのですが、図書だとすると蔵書ではないかと思うのですが。

事務局

図書についてのご意見で、同じ単位で修正したいと思います。  
図書館には本だけではなくて、資料も含まれますので資料数の「点」で統一させていただき

委員

46ページの市立図書館利用登録者数が20,497人となっていますが、1人当たりの利用数が17.4ということになるんですけれども、17.4っていうのは全国平均でしたら高いのか低いのか。

私も図書室を利用していますが、ネットで調べて検索して借りる時は網野にあることが多いんですが、これで見させてもらったら冊数が網野はやはり多いのかと。網野から取り寄せて利用させていただいている。このグラフを見てやっぱり利用者の多いのも網野ということは、それだけの値打ちがあるということにつながるのかなと思ってみましたけれどもどうなのでしょう。

中山議長

僕の考えでは、合併前の最後にできたのがあみの図書館で、場所が広いのでそれに見合ったその冊数が入っているだけで、差をつけようとは思ってないと思いますけど。それから今度どうなってくるかでしょうが、今後、峰山の複合施設の中に図書館ができるって言うことで聞いてまして、途中経過でもわかれば少し進展があったのかと思います。新山の方で土地を探しているとかと聞いたんですけど。  
図書館の利用状況が全国的にどうかはかまた調べてもらってからにしましょうか。すぐにはできないと思います

引野次長

図書館の整備の検討の状況ですけども、議長さんが言われたようにしんざん小学校の横に高速道路の山陰自動車道峰山インターチェンジからの取付道路が延伸してきていて、その辺りに新しい都市拠点をどのような機能を整備するかっていう議論が、市役所の方で検討が進められています。市民の方にも入っていただいて、その中で、かねてから教育委員会からお願いしているのは、図書館というのも候補の中にあげて頂いてますので、今は図書館と子育て支援拠点この2つの機能を中心に都市拠点としての検討が進められていて、まだ少し先になると思うんですけども、令和9年10年あたりを目途に進められている所です。

松本教育長

委員が言われていた、高齢者大学で地域学校協働本部事業と高齢者の連携ということですけども今年、昨年度はしてなかったかもしれませんが、私は大宮第一小に居る時に高齢者大学で剪定の講座を学ばれてる方の講座のまとめとして、第一小の学校の庭木の剪定を講

師の方と一緒にしていただいていたような取り組みもありましたので、そういうところが連携して繋がっていけば、全部が全部というわけじゃなくてもつながりが出ると、講座の参加者の張り合いというのも出てくるんじゃないかなという風に思います。

中山議長

今年と去年の公民館の雰囲気を見ると、ものすごい違いがあります。それはシーンとした寂しいような公民館だったんですけど、最近は活気にあふれていて高齢者の皆さんも生き生きとしておられて、今年はもうコロナに勝ってるような気がするほど、高齢者大学の教養講座も頑張っておられ、来年の発表なんかも出来るのではないかなと思うぐらいいい雰囲気になってるな一っという感じですか。

本当にたくさんご意見を言ってもらったわけですが、他の皆さん方も色々見ていただいて、ご意見をいただいたらまた進展していくと思います。

他の委員さんで何かありましたらお願いします。

事務局

あみの図書館の資料数が多くてということですが、先ほど議長さんの方からもありましたように、施設として面積的にも一番大きい施設になります。そういったことで、その場所における蔵書として持っているものも多くなってきております。

それに伴って利用もということなんですが、委員さんの方が予約して取り寄せていただいたものがほとんど網野のものだったということなんですけど、求めて下さった資料が網野にあったということであって、資料の多さで施設の優劣があるわけではないです。

現在もシステムを統一して随分経つのですが、京丹後市市立図書館全体の資料としてとらえて頂けたらいいかなと思います。

どこの図書室図書館の資料でも取り寄せて利用することができますし、他の図書室、図書館の資料も予約ですごく多く動いております。現状としてはそういったところです。

委員

京丹後市立図書館になってからは、どこの図書室図書館でも利用できるっていうことは理解しています。私が言いたいのは資料数が沢山ある方が利用するのは確実に多いということが言いたかったんです。ですのでなるべく資料を多く集めてもらうことをお願いしたいなと思います。

中山議長

ありがとうございます その他の人で何か意見ありましたらお願いします。

ないようでしたら、

続きまして、(5)令和4年度生涯学習課関係事業計画について、を議題とします。

事務局より説明をお願いします。

事務局

(事務局説明)

中山議長

只今の事務局の説明に対し、ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

委員

新聞を見てますと来年から中学校のクラブ活動は、土日は学校でしないと聞きます。

やらない前提で新聞に載ってたんですけど、最近は都会からもクラブチームが それを見据えて入ってきているようなことも聞きました。この辺のところはどういう風に動いていくのかわかってたら教えていただくとありがたいかなと思いました。

事務局

その通りでして、主にスポーツの分野です。中学校の土曜日、日曜日のクラブ活動を地域に移行するというので、全国的な流れとしてありますし、これに対して準備をしていかないといけないということになっています。今の学校教育と社会教育のスポーツ分野ではどのようにしていくのが良いのかということで、競技によっても指導者の確保ですとか課題としては多くあると思っていますけれども、まあ移行できるようにということで進めていくということですが、まだ取り掛かり始めというところなのでご説明するところまでは行かないかなとは思っています。

松本教育長

ご指摘のようにマスコミでは、一気に進むようなイメージで書かれておりますけれども、実際は部活動の休日のところを一部地域移行につないでいくところを来年度へ目掛けての方向性でして、全面的に民間や学校以外のところに移していくというようなニュアンスではないということでご理解いただけたらと思います。ただ大きな方向性として、今後休日の部活動については、学校から地域の方へと、大きな流れは多分5月の下旬ぐらいに国の方から示されるんじゃないかなと思っていますが、来年度へ向けてのところはまだ京都府でも、京丹波町と舞鶴市が昨年度からモデル地域として動き始めたばかりですので、そうした状況を十分検討しながら京丹後市としてどんなことができるのかというあたりを考えていけたらと思っております。

委員 吹奏楽フェスティバルの推進委員長をしてるんですけども、イベント関連は完全に土日になるのですが、そうすると先生はどうするのだろうということと、来年度以降、スポーツ大会などもあるでしょうし、どうなっていくのかと感じました。

委員 中学校の方も非常に関心が高く、職員にも知らせてるところなんですけども、令和5年度か5、6、7年の3年かけて土日をまず、その後は平日も移して行きたいというのが有識者会議の考えのようなんですけども、先ず京都府の方で計画を立ててもらいながら、それをもとに調査も行い計画を立てて行くというような流れで新聞には出ていたように思います。これから教育委員会生涯学習課で地域のスポーツをやられるところとも相談をさせてもらいながら進めなくてはならないかなというようなところで、来年からできるかと言うと難しいところはああるかという風に思ってます。新聞ではとりあえず運動部という表現になっているんですね。

今後、社会教育のところでも関心を持っていただきながら、子どもたちに色々と配慮していかないといけないことは沢山ありますので、そういった事が一つずつクリアできたらというふうに考えてるところです。

中山議長 慎重に進めていくということをよく理解できました。よろしくお願ひします。大変ですけどもよろしくお願ひします。

委員 チャレンジデーでは、ずっと負けてるんですけど、勝つ見込みはあるんですか。

事務局 今回で4回目ということですが、一回は中止になっておりますので、今回3回目と言うのですが、一度も勝ったことがないということです。今回なんとか勝利の味を味わいたいと思っているのですが、この対戦相手の岐阜県羽島市さんという所が非常に参加率も高いところで強敵だなと思っております。

頑張ってるチラシなど22日に新聞折込で入ります。企業さんにも声をかけさせてもらったりして、市民のみなさまに何とか、運動した方の数を報告していただきたいと思っております。頑張りたいと思ひます。

中山議長 私も 区長として参加しようと思ひて区民に回覧しました。12時半からラジオ体操がありますね。それをしたあと神社に参ろうと案内しています。出たい人は来てくれるんじゃないかと思ひます。頑張ろうと思ひますんでなんとか勝ちたいです。

その他、何かありましたら。

ないようでしたら、(6)「二十歳のつどい(仮)」について、を議題とします。事務局より説明をお願いします。

事務局 (事務局説明)

委員 アンケートをとられて、42.7%の人が成人式を希望されてるということですが、私は思うのですけれども、人生の中の成人式っていうのは外せないと思うんですよ。成人式っていうこのネーミングは欲しいなと思うんです。結婚式にしても結婚式のネーミングを変えるなんて、人生の中で何か他のネーミングありますか。成人という、人の人生の重み感じる一つの祝賀的なものがあると思うんで、伝統的なものと考えたら、個人的にはですけども、重きを置く成人式っていう一つの威厳のある漢字を使って欲しいと思ひます。

それともう一つ質問なんですけれども、20歳にするか18歳にするかは、町村で勝手にしなさいっていうことですか。

事務局 18歳からの成年年齢ということで認められておまして、それをどのタイミングで祝うかというのは町村に任されています。18歳で成年の式が行われるところもあるのはあるんですが、全体で言うと90%以上が20歳のタイミングでお祝ひをするという形になっているようです。

お祝ひの式典をするということ自体必須ということではありません。

委員 18歳でしょうが、20歳でしょうがということですね。どちらでもいいですよっていうことですね。綾部が苦肉の策のように思ったんですけども、決定という風なことを書かれてるんですけども、綾部市成人式に担当課内では決定したい意向と言うことですが。

私は、威厳と言うか、成人という重さ、人生の重さを感じるのにはやっぱり成人式でいいかというふうに思ひますけど。

中山議長 他の人はどうですか。

委員 僕はそれほど思いません。「二十歳のつどい」がすっきりするなと思います。  
「京丹後市二十歳の集い」と言ったほうがスッキリしますけど。  
成人と言ってもいろいろ制限もありますし、すべて出来るようになるのは20歳なんで、二十歳の集いが良いかと思えます。

委員 家族が成人のお祝いをするときに、「もうあなたは大人ですよ。自立しなさいよ」っていう促しの意味もありますよね。家族としたら成人式って一人前の人間として認めるよ、認められたよっていう風なところの節目のようなことがあるので、何かもっと威厳のある面持ちで祝福ができるのがいいという意見です。

中山議長 そうですと、成人式は18才がいいという意見でしょうか。  
委員 18歳で成人式をしても、20歳で成人式をしても、市町村で決めたらいいんじゃないですか。  
中山議長 いろいろな意見を聞いていただいてありがとうございます。最終的には教育委員会で決めて頂いたらいいです。

事務局 又、ご意見がありましたら聞かせていただき、参考にさせて頂きたいと思いますので、ご連絡を頂けたらと思います。

中山議長 続きますと、8. その他ということで、事務局から何かありませんか。  
事務局 (1) 丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・研修会の出席について説明  
中山議長 その他ということで、委員のみなさまから何かございましたらお願いします。  
事務局 その他何かありませんでしょうか。  
中山議長 ないようでしたら閉会のあいさつを藤原副議長様お願いします。

藤原副議長 本日は長時間のご審議ご苦勞様でした。新型コロナウイルス感染症の中ですが本来のスタートが、冒頭での挨拶でも賜りましたが、なんとかいろんな状況の中ですけれどもできてできるのかなという風に思います。  
ただ全てがこれまで通りということになかなかならないと存じますけれどもウィズコロナ、コロナと共にということを考えざるを得ないのではないかと思います。  
また、事務局におかれましては、会議資料の事前配布をいただき、会議を効率的に進められることになったのではないかと思います。ありがとうございました。皆様には色々とお世話になりますが、今年度も宜しく願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。本日はご苦勞様でした。

中山議長 それでは、本日の会議はこれで終了をさせていただきます。お疲れ様でした。